

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来



ナイジェリア
連邦共和国



【表紙の写真】

[左上] ナイジェリアの子どもたち

人口の40%以上が15歳以下の子どもという若い国ナイジェリア。この国の未来を担っているのです。

 吉岡秀樹

[右下] ラゴスの中心地

1991年までナイジェリアの首都だった Lagos。アフリカで2番目に人口の多い都市で、今でもナイジェリアの経済的中心地です。

 ウィキペディア

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜナイジェリア連邦共和国?

第 1 章 ナイジェリアってどんな国？

= 荒削り、でも若さとパワーにあふれるハッピーな国 =

- 05 ナイジェリアにあって、アルジェリアにないもの??
- 07 ナイジェリアのウソ? ホント? クイズ
- 09 『ナイジェリア人』はいろいろ?
- 11 ナイジェリアの人々の暮らし ～これ、何??～
- 15 ちょっとブレイク ～ハッピー♪ ナイジェリア～

第 2 章 ヘえ～！ナイジェリアと日本

- 17 ナイジェリアのあそび 日本のあそび
- 19 ナイジェリアの学校 日本の学校
- 21 フォトギャラリー ～髪型は芸術!～

第 3 章 一緒に考えよう！こんな課題

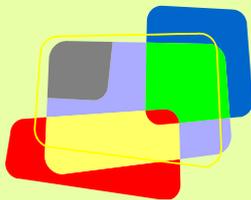
- 23 多様性について考えよう。
- 25 参考資料 ビアフラ戦争

第 4 章 そして未来へ

- 27 未来を語ろう！
～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

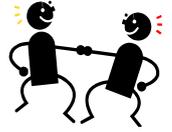
★参考資料★

- 31 目で見るナイジェリア
- 33 ナイジェリア地図
- 35 参考文献・データ等の出典
- 35 ご協力いただいた方たち



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!! つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつけられたらいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4~6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ナイジェリアのほんの一面です。本書だけでナイジェリアのすべてがわかるわけではありません。ナイジェリアに親しみを感じ、関心をもってもらおうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とほいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2~4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



なぜナイジェリア連邦共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

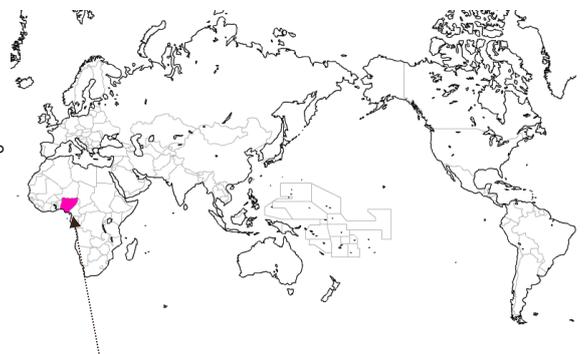
- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

そして、**ナイジェリア連邦共和国**のホームタウンは、**大口町**でした。



愛知万博／アフリカ共同館



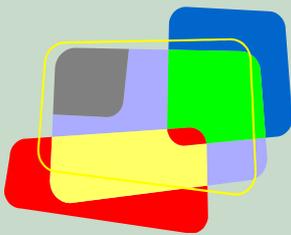
ナイジェリア連邦共和国

2012年作成国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グアテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノルウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒーリヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

ナイジェリアってどんな国？

= 荒削り、でも若さとパワーに
あふれるハッピーな国 =



ナイジェリアにあって、アルジェリアにないもの??

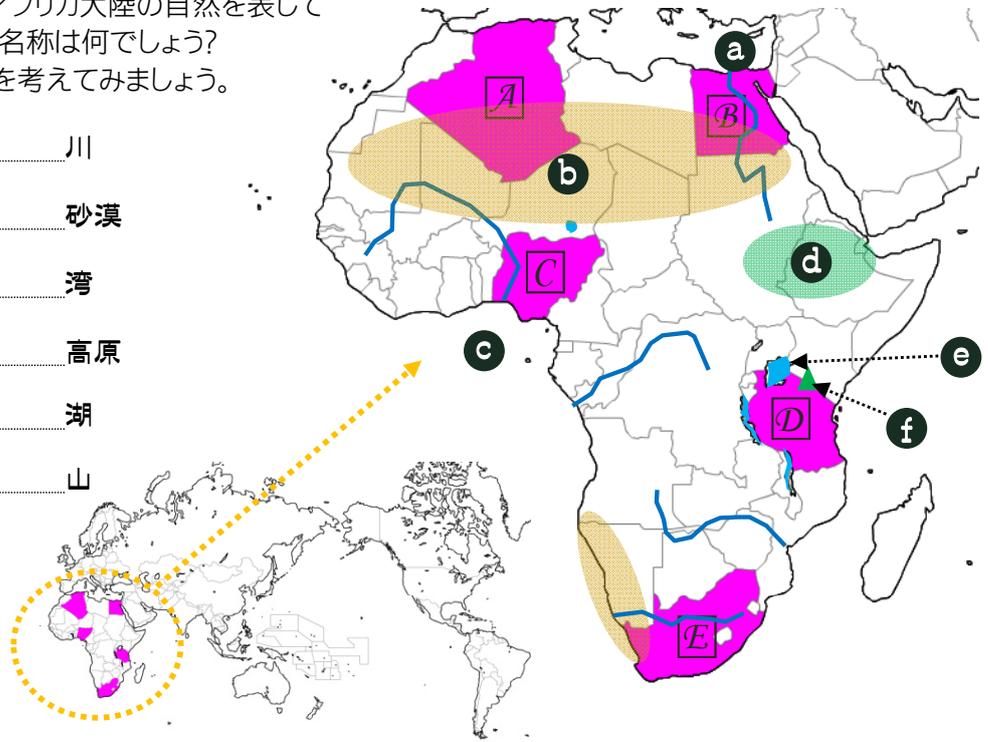
① 世界には似たような国名がいくつかあります。ナイジェリアとアルジェリアもそのひとつ。比べてみましょう。

① ナイジェリアもアルジェリアもアフリカ大陸にある国です。さて、下の地図の **A** ~ **E** のうちナイジェリアとアルジェリアはどれでしょう?

また、**a** ~ **f** は、アフリカ大陸の自然を表していますが、それぞれの名称は何でしょう?

下の空欄に入る名称を考えてみましょう。

- a** 川
- b** 砂漠
- c** 湾
- d** 高原
- e** 湖
- f** 山



② では、次の「ある」のは、ナイジェリアとアルジェリアどっちでしょう?

F 国旗に赤いマークがあるのはどっち?



G アフリカの最大の人口がいるのはどっち?

H アフリカでもっとも広い国土があるのはどっち?

I 国土の大部分、砂漠があるのはどっち?

J かつて「奴隷海岸」と呼ばれた海岸があるのはどっち?

K 世界で3番目に広いマングローブの湿地帯があるのはどっち?

L アフリカ最大の産油国なのはどっち?





P.5のこたえと解説です。



ナイジェリアという国について、概要を把握しよう。

① **C** が、ナイジェリア連邦共和国です。

A アルジェリア民主人民共和国 **B** エジプト・アラブ共和国

D タンザニア連合共和国 **E** 南アフリカ共和国

a ナイル川 **b** サハラ砂漠 **c** ギニア湾 **d** エチオピア高原 **e** ヴィクトリア湖

f キリマンジャロ山

② アルジェリアの国名の由来は、アラビア語で島々を意味する「アル・ジャザイル」、ナイジェリアの国名の由来は、国内を流れるニジェール川。日本語の「ある・ない」とはまったく関係ありませんので、念のため。それぞれ、あるのは…

F アルジェリア

aはアルジェリアの国旗、bはナイジェリアの国旗です。緑と新月と星は、イスラムの象徴とされています。ナイジェリアの国旗は大学生がデザインしたもので、緑は農業、白は平和と統一を表します。また、3分割は、北部のハウサ、西部のヨルバ、東部のイボの主要三民族を表すとも言われています。

G ナイジェリア

サハラ砂漠以南に住むアフリカ人の1/4がナイジェリア人で、中でも旧首都のラゴスは、1,000万人以上の人が住む、アフリカ有数の大都市です。1991年、アブジャに首都が移るまではナイジェリアの首都で、現在でも経済・文化の中心都市です。多くの高層ビルが立ち並び、高速道路なども整備されていますが、スラム街も広がり、世界一の交通渋滞都市としても知られています。

H アルジェリア

アルジェリアの国土面積は238.17万km² (日本の6.3倍)、ナイジェリアの国土面積は92.38万km² (日本の2.44倍)です。アルジェリアは、世界でも10番目に国土が広い国です。

I アルジェリア

アルジェリアの国土面積は広いのですが、国土の約80%がサハラ砂漠です。

J ナイジェリア

トーゴ、ベナン、ナイジェリア西部の海岸地帯は、かつてヨーロッパの人々から奴隷海岸と呼ばれていました。16世紀初めから19世紀初めにかけて、この海岸で多くの奴隷が船に乗せられていたためです。

K ナイジェリア

大西洋岸の入り組んだ砂浜とラグーン(潟湖)沿いに内陸へ数kmのマングローブ湿地帯が広がっています。

L ナイジェリア

アフリカ最大の産油国であり、OPEC加盟国の中で第7位の産油量を誇ります。

ナイジェリアという国

ナイジェリアは、アフリカの西部に位置する国で、よく「西アフリカの巨人」と呼ばれます。アフリカでもっとも多くの人口を有し、広大な国土には、多様な民族、文化、豊富な天然資源があり、西アフリカの経済と政治の中心的存在だからです。

20世紀初めに、イギリス植民地がひとつになってできあがった国で、現在でもイギリス連邦に属しています。36の州と1準州に分かれ、どの州にも州都と州政府があります。首都は1991年よりアブジャ。それまで首都だったラゴスは今もナイジェリアの最大都市です。

ナイジェリアには、250以上の民族が住んでいますが、ハウサ人、ヨルバ人、イボ人が3大民族で(→P.9)、それぞれのことを話しますが、公用語は英語です。



ナイジェリアのウン？ホント？クイズ

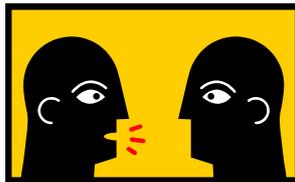


「ナイジェリア」ってどんな国なのでしょう？ みなさんは、どのくらい知っていますか？

① ナイジェリアはよく「西アフリカの巨人」と呼ばれる。



② ナイジェリアの公用語は、フランス語である。



③ ナイジェリアの貨幣通貨はポンドである。



④ ナイジェリアの首都阿布ジャを設計したのは日本人である。



⑤ ナイジェリアの主食はパンである。



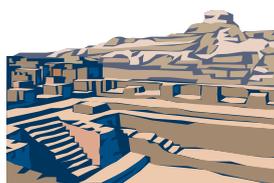
⑥ ナイジェリアは、映画製作がとても盛んな国である。



⑦ ナイジェリアには残念ながらノーベル賞受賞者はまだいない。



⑧ ナイジェリアには現在、世界遺産はない。



⑨ アフロヘアの起源はナイジェリアと言われている。





P.7のこたえと解説です。

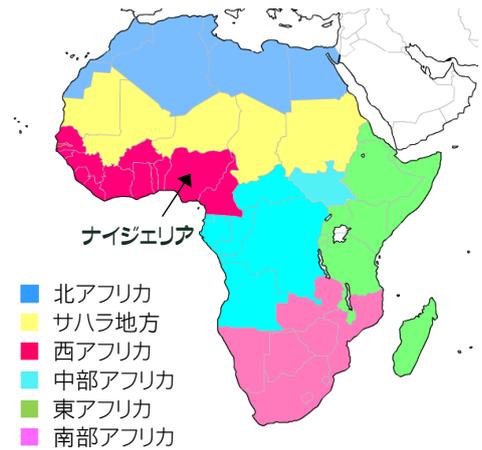


クイズを通して、ナイジェリアという国について理解を深め、親近感を持つ。

1

○
ホント

ナイジェリアは、アフリカの西部に位置する国で、よく「西アフリカの巨人」と呼ばれます。アフリカでもっとも多くの人口を有し、広大な国土には、多様な民族、文化、豊富な天然資源を持ち、西アフリカの経済と政治の中心的存在。西アフリカでは最も豊かで、権力を持っているのです。西アフリカには他に、ベナン、ブルキナファソ、カメルーン、カーボベルデ、コートジボワール、ガンビア、ガーナ、ギニア、ギニアビサウ、リベリア、セネガル、シエラレオネ、トーゴの国があります。



■ 北アフリカ
■ サハラ地方
■ 西アフリカ
■ 中部アフリカ
■ 東アフリカ
■ 南部アフリカ

2

×
ウン

ナイジェリアの公用語は英語です。アフリカの多くの国は、植民地時代の宗主国の影響を大きく受けています。ナイジェリアは、イギリスの植民地で、現在もイギリス連邦に属しています。公用語は英語ですが、各民族のことはも使われています。

3

×
ウン

ナイジェリアの通貨はナイラ (NGN) です。1973年、ナイジェリアポンドに代わって導入されました。1ナイラコインは流通していますが、それ以外は紙幣です。1ナイラ=0.534円 (2012年12月21日現在)。50ナイラ紙幣には、ハウサ族、フラニ族、イボ族、ヨルバ族が印刷されています。



4

○
ホント

アブジャは、ナイジェリアのほぼ中央に位置することから選定され、1991年、それまでのラゴスに代わって正式に首都になりました。南部が政治的に優位に立っているという不満のが多かったからです。アブジャは計画的につくられた都市で、日本人建築家丹下健三氏 (1913~2005年) が設計しました。道路は整然としており、市民は近代的な建物で暮らしています。

5

×
ウン

ナイジェリアの主食は、ヤムイモやキャッサバイモ、あるいはセモリナ粉という粒状の Pasta や米などです。

6

○
ホント

アメリカの「ハリウッド」、インドの「ボリウッド」と並んで、ナイジェリアの「ノリウッド」と言われるぐらい映画製作が盛んです。1年間の制作本数は約2,000本。汚職、不正、麻薬、恋の三角関係など社会悪と言われるテーマを扱うものが多いものの、最後はほとんどハッピーエンドで終わります。また、カノという都市を中心にホームビデオが作られているので、カノは「カノウッド」と呼ばれます。

7

×
ウン

ナイジェリア人作家ウォーレ・ショインカ氏は、アフリカ初のノーベル文学賞受賞者 (1986年) で、その作品「崩れゆく絆」は40カ国語以上に翻訳されました。ナイジェリアは、アフリカの中でも文学の出版が発達している国で、奴隷になったヨルバ人が書いた小説も有名です。

8

×
ウン

ナイジェリアには、2つの文化遺産があります。「スクルの文化的景観」と「オシュン=オショグボの聖なる木立」です (→ P.14)。スクルの文化的景観は、ナイジェリア北東部アダマワ高原のベヌエ川沿いにある小集落。自然の地形を活かして丘の上に首長の宮殿を建て、その下には段々畑が広がります。現在も人が住み、土着文化を守っています。



スクルの文化的景観

ウィキペディア

9

×
ウン

アフロヘアではなく、ドレッドヘアやコーンロウ (→ P.21) の起源が、約5,000年前のナイジェリアであると言われています。ナイジェリアでは、髪の毛が絡まって生まれて来た子は、生まれてすぐ髪の毛を編み、ドレッドヘアにしたそうです。

『ナイジェリア人』はいろいろ？

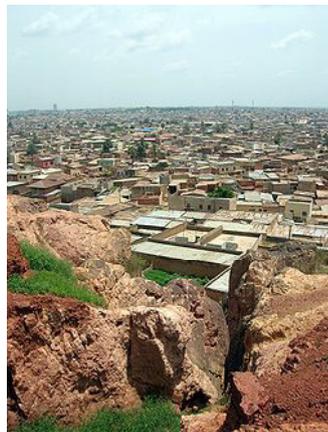
① ナイジェリアには250以上の民族が住んでいると言われています。人々はどのような暮らしをしているのでしょうか？



ナイジェリアには多くの民族が住んでいますが、中でもハウサ族、イボ族、ヨルバ族は3大民族と言われています。ナイジェリアの国旗が3つにわかれているのは、3民族の団結を表しているのです。

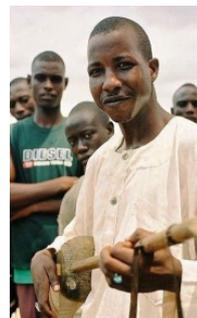
では、それらの人々はどのような生活をしているのでしょうか？

下の地図や写真をヒントに、それぞれの暮らしをグループで想像して模造紙に描いてみましょう。



カノ

古くから商業の中心として栄えた都市。サハラ砂漠を縦断する商人たちの交易の拠点でもありました。古いものと新しいものが同居する町です。



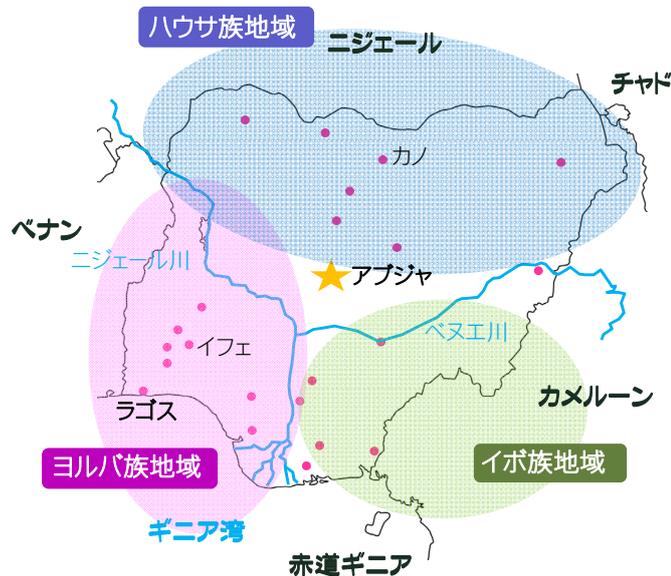
ハウサ族

イスラム教徒の遊牧民です。ナイジェリアでは最も人口が多い民族で、全人口の29%を占めます。



ヨルバ族

イスラム教徒の農耕民です。全人口の約21%を占めます。



イボ族

キリスト教徒の農耕民・商人です。全人口の約18%を占めます。



ラゴス

ナイジェリアの旧首都。本土といくつかの島から成り、人口は、アフリカでは、エジプトのカイロに次いで2番目に多い都市です。ナイジェリアの経済的・文化的中心都市であり、高層ビルが立ち並び、高速道路なども整備されています。



アブジャ

1991年にナイジェリアの首都になりました。ナイジェリアのほぼ中央に位置し、行政区の中心です。



P.9の解説です。



人々の暮らしを想像することで、ナイジェリアという遠い国を身近に感じるとともに、ナイジェリアの多様性にも触れる。

ナイジェリアでは、国名の由来ともなっているニジェール川とベヌエ川を境にして、主要な3つの民族がはっきりと分かれて暮らしています。

ハウサ族

ナイジェリア北部は、サハラ砂漠の南部にあたり、乾燥地帯なので、トウモロコシ、ミレットなどの穀物が主食。砂漠の民の主食であるクスクスも食べます。伝統的に父系社会で一夫多妻制です。古くから交易に携わってきた商人または遊牧民が多い民族です。



ハウサ族の民族衣装



ハウサ族の家族

吉岡秀樹



北ナイジェリアのハウサ族の建物



ナイジェリアの市場の風景



町中を走るバイクタクシー

ヨルバ族

南部は湿度も雨量も多く、ヤムイモなどイモ類を多く食べます。トウモロコシや豆類、米なども食べます。西暦900年ごろからイフェの町に住むようになり、現在のナイジェリアの多くの都市

は、ヨルバ族の都市国家が基盤となっています。ヨルバ族の間では、イフェは「地球発祥の地」と言い伝えられています。



ヨルバ民族結婚式の衣装



ラゴス州ビクトリアアイランド地区

イボ族

多くは農民または商人で、狩猟や漁業もします。教育水準が高く、ナイジェリアの中では豊かな民族です。イボ社会の多くは唯一の支配者を持たず、地域で選ばれた人がリーダーを務めました。地域によっては世襲的支配者も存在しています。東イボの収穫の祭りの仮面舞踏が有名です。



イボ族の結婚式 ウィキペディア

イボ族の地区にあるクワ滝



その他：イレリカ・アビ

ナイジェリアの人々の暮らし ~これ、何??~

① 世界には、まだまだ私たちの知らないものがいっぱい! もちろん、ナイジェリアにも。

- ① 次のA~Fは、ナイジェリアの暮らしの一場面や伝統的な物などを写した写真です。ナイジェリアの人々の暮らしを思い浮かべながら、これらが何なのか、どのように使うのか、あるいはどんな場面なのか、グループで想像してみましょう。
- ② グループで話したことを、人々の暮らしを交えながら、発表しましょう。
- ③ 写真についての説明を聞いてみましょう。みなさんが想像したことと同じでしたか? 感想を話し合ってみましょう。

A



B



C



E



D



F



→ P.13につづく



A コーラの実

「コーラ」は、アフリカの熱帯雨林に見られる約125種類の植物の総称です。その種子は、「コーラナッツ」と呼ばれ、カフェインを含んでいるので、噛むと気持ちが高まり、眠気覚ましになります。アフリカの男性がよく口の中に含んで噛んでいるのは、このコーラの実なのです。ナイジェリアでは、もともとハウサ族の食べ物でしたが、他の民族も食べています。イボ族は、来客を迎える時やお祭りや集会の時に、おもてなしとしてコーラナッツをふるまいます。かじると苦い味がするそうです。ちなみに炭酸飲料のコーラは、このコーラナッツのエキスが使われているため、その名がつけられましたが、現在では、コーラナッツのエキスを含んでいないコーラもあります。



コーラナッツ

ウィキペディア

B シェケレ

西アフリカのヨルバ族の伝統的な楽器で、中をくりぬいたひょうたんやヤシの実などに、貝や種子、ビーズなどをつけて編んだ網をかぶせた打楽器です。「カバサ」とも呼ばれます。

C ガリ

キャッサバイモを洗ってすりおろし、ふやかして、パーム油で煎ってつくります。お湯に入れると美味しいスープになります。



エバ(ガリで作った団子)

D ガーデンエッグ

ナスに似た野菜です。洗って生のまま、いただきます。日本のナスよりは水分が多いです。

E チューイング・スティック(歯磨き用の木の枝)

端を噛んで柔らかくし、歯をブラッシングします。



F アワラ/クワイダクワイ

ナイジェリアでは、日本から伝えられた豆腐が食べられています。そのまま「トーフ」と呼ばれますが、一般的には、日持ちをよくするため、日本の厚揚げのようにして食され、安価で栄養価が高い食材として人気です。地域によっては「アワラ」や「クワイダクワイ」と呼ばれています。「アワラ」はチーズを意味するヨルバ語、「クワイダクワイ」は卵を意味するハウサ語です。

ナイジェリアの料理

地域によって、料理も多様です。イスラム教徒が多い北部では、豚肉は食べられず、ヤギやヒツジの肉が多く食べられます。また、穀物、乳製品などが多くなっています。南部では、ヤムイモやキャッサバイモなどの根菜類が多く、海岸地域では魚などの海産物も良く食べられます。典型的な料理としては、フフというキャッサバイモからつくられたお餅のような食べ物に辛いシチュー。エバというキャッサバイモのお団子もよく食べられています。

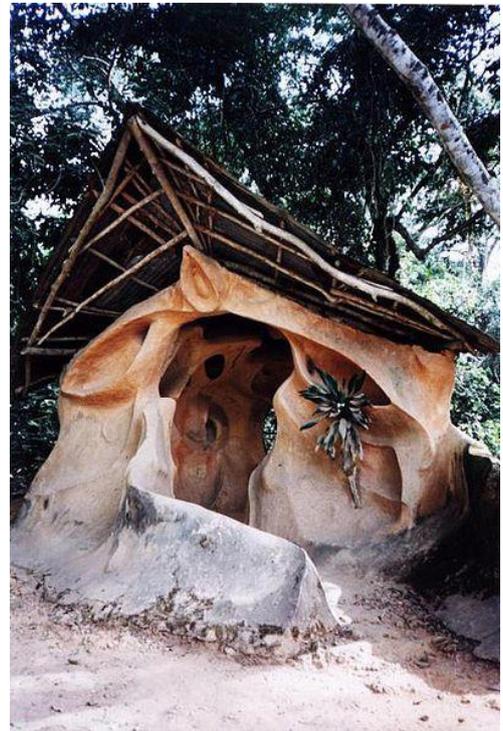


ピーナッツスープとフフ

G



H



I



J



K





G モー

イボ族の住む地域では、お祭りや儀式の時、モーと呼ばれる人がダンスを披露します。モーは「仮装」とか「精霊」という意味で、祖先の霊を表します。ダンスを披露して祖先を思い出すのです。モーになるのは、20～30歳代の男性で、村の長老会議で任命されます。中でも「イジェレ・モー」は、クリスマスや新しい王の即位など特別な時だけ現れます。

H 女神オシュンの社

世界遺産にもなっている「オシュン=オシヨグボの聖なる木立」にある社です。ヨルバ民族の神話に出てくる女神オシュンが姿を変えたのがオシュン川で、その川沿いの原生林には、女神オシュンが棲んでいると信じられているのです。オシュンは豊かさや女性の美しさ、愛を司る神で、その木に社を建てることで、ヨルバの人々はオシュンを祀っているのです。



森の入口

ウィキペディア

I 落花生の布袋につくられたピラミッド

カノ州は落花生の産地で、コクのあるおいしい落花生が採れます。植民地時代、ピーナッツオイル生産のために西アフリカの乾燥地域に持ち込まれ、カノはこのピーナッツの集積所となっており、鉄道の駅の前に収穫されたピーナッツが10m四方のピラミッド状に積み上げられ、単位が1ピラミッド、2ピラミッドと言われていたそうです。

J 王様にあいさつする村の住民

ナイジェリアの国を納めているのは、選挙で選ばれた大統領ですが、地方にはまだ王様や首長がいて、伝統的な儀式などを行っています。政治権力はありませんが、地域の人々から尊敬され、大きな影響力をもっています。

K アルグング・フィッシング・フェスティバル

アルグングの村で開かれる魚とり競技会。ナイジェリアで最も注目される観光イベントの一つで、年に1回開催されます。参加者は2人1組で、1人は丸いひょうたんを持って浮き輪代わりにし、もう1人は釣針のついた手網で魚をとります。1時間以内に一番大きな魚を捕まえた組が優勝し、優勝者には新しい小型バス1台と賞金100万ナイラが贈られます。ナイジェリア人はお祭りが好きで、また、民族の伝統を大切にしているので、各地で様々なイベントが行われています。



ヨルバ族のイヨ祭



イボ族のエヌグ祭



ちょっとブレイク

～ハッピー♪ ナイジェリア～



握手であいさつ！

ナイジェリアの人々は、友達や親せきに会うとよく、握手をして挨拶をします。多くのアフリカの人々と同じで、ナイジェリアの人々にとっても、あいさつは大切。どんなに急いでいても、必ずあいさつから始め、時間をかけて、相手や相手の家族を思いやります。握手の仕方もいろいろで、イボ人の村長さんは、「偉い人」であることを表すため、手の甲をあわせませます。若い人たちは、手を高く上げて、握手をしたりします。

さて、あなたなら、どの握手をしますか??



 「AIはアフリカのA」（オニエフル著 偕成社）を参考に作成

幸せの国ナイジェリア

世界各国で幸せと感じる人が不幸と感じる人をどれくらい上回るかを比較した調査結果を、2012年カナダの世論調査会社「レジェ・マーケティング」が発表しました。これは、世界58カ国約5万3,000人を対象にインターネットや電話、対面で調査したもので、「幸福を感じる人」の比率から「不幸を感じる人」の比率を差し引いた数字でランキングしたものです。その結果、ナイジェリアは、

世界第2位!!

1位は南太平洋の島国フィジー、最下位は東欧のルーマニア、日本は真ん中ぐらいでした。同じ2003年の調査では、ナイジェリアは世界第1位でした。

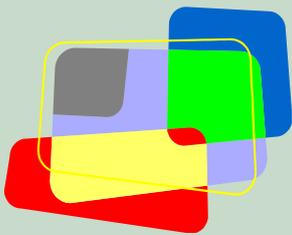
この調査では、必ずしも平均所得が高い国が上位というわけではなく、「幸せ」というのはお金だけの問題ではないことがよくわかります。たとえば、困っている時には声をかけてきて手伝ってくれる、笑顔であいさつを返してくれる、小さいことは気にしないおおらかさを持っている、果物がいっぱいになっているから食べ物には困らない、何より、自分たちの国に誇りを持っている、などなど。

さて、みなさんは、ハッピーですか?



 第2章

へえ～！ナイジェリアと日本



ナイジェリアのあそび 日本のおそび

① ナイジェリアの子どもたちはどんな遊びをしているのでしょうか？



① 小学校の低学年ぐらいの時、みなさんはどんな遊びをしていましたか？
グループで話し合ってみましょう。

② 次の道具は、ナイジェリアの子どもたちが遊ぶ時、使うものです。
どんな風に使うと思いますか？ 想像して、模造紙に描いてみましょう。

① 木の枝



② 葉っぱのついた木の枝



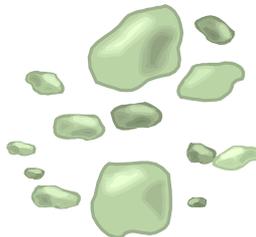
③ やしの種



④ ピンのふた



⑤ 小石



③ ①で考えた遊びと比べてどうですか？ 似た遊びはありましたか？

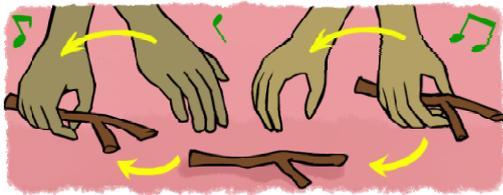
④ ナイジェリアの遊びの中でおもしろそうなものを1つ選んで、みんなで作ってきましょう。



A オケレケ・オケレケ



8人以上で輪になってすわり、一人1本の木の枝を地面におきます。
 「オケレケ オケレケ ドゥンドゥン ドゥ ヤ ヤ
 オケラフォ オケラフォ ドゥン ドゥン ドゥ ヤ ヤ
 クウェナ オガナーガ(さあ、一緒に遊ぼう)」とみんなで歌いながら、その木の枝を隣りの人にまわします。まわす速度はどんどん速くなっていき、うまく置けなかったり、とれなかったりした人は、輪から抜けます。最後まで輪に残っていた人が勝ちです。



B オニエ・ネ・ナ・アニヤ・アズ



20人くらいで、輪になってすわります。ひとりが、葉っぱのついた枝を持って、輪の外側を歩いて、誰かの後ろにその枝を落とします。落とされた人は、落とされた人を追いかけてます。つかまったら、輪から抜けます。最後まで残った人が勝ちです。みんなは、
 「オニエ ネ ナ アニヤ アズ(ふりむいてはいけないよ)
 モーンウ アニ ナ ビア ナ アズ(おばけがきてくるから)
 オニエ ネ ナ アニヤ アズ(ふりむいてはいけないよ)」と歌います。



C オクウェ



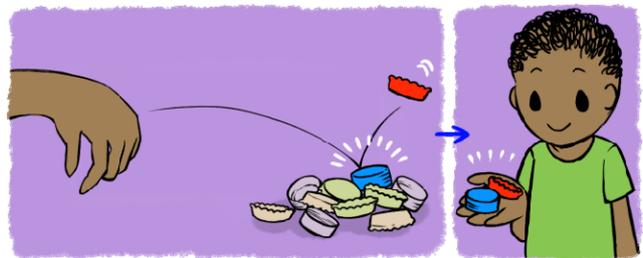
2人以上で遊びます。ヤシの種をたくさん用意して地面に置きます。
 片手で一つの種を投げて、それが落ちてくるのをつかむ前に、地面に置いてある種をできるだけたくさんつかみます。つかんだ種は自分のものになります。投げた種を落としたり、地面の種がつかめなかったら次の人に代わります。順番に繰り返して、一番たくさん種を取った人が勝ちです。



D イトゥ・オクウェ



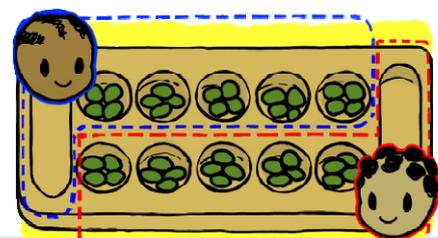
ビンのふたをたくさん用意し、3人以上で遊びます。みんなに同じ数のふたをくばり、残りは山にして地面に置きます。順番に、自分が持っているふたを山に向かって投げます。あたったふたはもらえます。地面の山がなくなるまで続け、一番多くふたを取った人が勝ちです。



E ンチョ



ンチョのセットを使って2人で遊びます。
 12のくぼみ(「家」とよびます)に4つずつ小石を入れます(種でもできます)。それぞれ、6つずつの家を持ち、最初に先攻・後攻、右回りか左回りかを決めます。両端のくぼみは、とった石を入れる場所です。
 先攻になったら、自分の家のどこかひとつから4つの石をとり、隣の家から順にひとつずつ石を配っていきます。配り終わった家に石があれば、また全部とって、同じように配ります。手で持っている最後の種がからっぽの家に配られたら、交替します。後攻の人も同じように配っていきます。配っている途中で、どこかの家の石の数が4つになったら、その家の持ち主がもらえます。配り終わった家で、石が4つになったら、配っている人がもらえます。
 最後に残った4つの石は、直前に石を取った人がもらえます。
 たくさんの石をもらった人が勝ちです。



『いっしょにあそぼうーアフリカの子どものあそびー』
 (イフェオマ・オニエフル著 偕成社)を参照して作成しました。
 この本では、実際に遊んでいる様子の写真をみることができます。

ナイジェリアの学校 日本の学校

❓ 次のカードは、ナイジェリアの学校について書かれたものです。さて、ウソ? ホント?

次のウソ・ホントクイズに答え、ナイジェリアのこどもたちの学校生活について想像し、みんなで話し合ってみよう。

① 日本の学校は、6・3・3・4制だが、ナイジェリアの学校は、現在、7・5・3制である。



② 日本の義務教育は小・中学校の9年間だが、ナイジェリアは12年間である。



③ 日本の学校は3学期制だが、ナイジェリアの学校は2学期制である。



④ ナイジェリアの学校では、それぞれの民族の言語で授業が行われる。



⑤ ナイジェリアの学校は、ほとんどが国公立である。



⑥ 現在、ナイジェリアの学校は、すべて男女共学になっている。



⑦ ナイジェリアの小学校では、フランス語の授業がある。



⑧ ナイジェリアの学校には、制服がない。



⑨ ナイジェリアの学校では、女子の髪型が毎週決められる。





- 1 **×**
ウン ナイジェリアの教育制度は、6・3・3・4制で日本と同じです。1982年以前は、小学校7年、中学校5年、大学3年という7・5・3システムがとられていましたが、全課程を修了できない生徒がいること、将来のキャリア形成が描きにくいことなどを理由に変更されました。
- 2 **×**
ウン ナイジェリアの義務教育も、初等教育の6年間と中学校の3年間の9年間です。この期間、国公立校は無償です。初等教育の純就学率は、2007～2010年で男子66%、女子60%、中等教育になると男子29%、女子22%です（純就学率は、当該年齢の子どもが就学している割合。総就学率は年齢に限らず、就学している人の割合なので、純就学率よりは高くなります）。ただし、州によってかなり異なり、それが課題になっています。
- 3 **×**
ウン ナイジェリアも3学期制です。1学期は9～12月、2学期は1～3月、3学期は4～7月です。
- 4 **×**
ウン ナイジェリアには、300以上の言語（集団）が存在すると言われていますが、小学校3年生まではハウサ語、ヨルバ語、イボ語の3大民族の言語が使われ、小学校4年生からは公用語の英語が使われています。
- 5 **○**
ホント ナイジェリアのほとんどの学校は国公立です。政府は「教育はナイジェリア国家発展の礎であり、非常に重視される」といっており、万人のための機能的で質の高い教育を行おうとしているのです。最近では、民間による私立学校もできてきていますが、政府の方針に従って運営されています。
- 6 **×**
ウン 小学校までは共学ですが、北部各州の中等学校では男女共学はほとんどありません。法律で禁止されているわけではありませんが、イスラム教の影響で、日常生活でも適齢期の男女が一緒にいることは避ける傾向にあります。キリスト教徒が多い地域では共学の中等学校もあります。
- 7 **○**
ホント ナイジェリアの周辺国ニジェール、ベナン、カメルーンなど多くの西アフリカ諸国がフランス語を公用語としているため、小学校からフランス語を学びます。フランス語のほか、アラビア語や農業科学なども科目に入っています。
- 8 **×**
ウン ナイジェリアでも制服はあります。男の子はシャツと短パンまたは長ズボン、女の子はワンピースかシャツとスカートです。ただし、日本のようにきっちり決められたものが売られているわけではなく、学校の規則に従って、それぞれがテーラーに注文して仕立ててもらいます。そのため、それぞれ微妙に違っていたりします。
- 9 **○**
ホント 金曜日の朝礼で、翌週の女子のヘアスタイルが伝えられます。それにあわせて日曜日に散髪屋（美容院）へ行き、ヘアスタイルを整えます。日曜日には学生専門のショップも出るそうです。月曜日の朝には、係の生徒が校門のところに立っていて、ヘアスタイルのチェックをします。男子は基本、坊主です。

学級委員は偉大！ 先生はキビシー！！

ナイジェリアの子どもたちにとって、学級委員になることはとっても名誉なことです。クラスにひとり、1年間の任期で選ばれます。また、小学校6年生、高校3年生になると、学年の代表として男女1人ずつ選ばれます。学級委員は、先生のノートを黒板にうつしたり、学校を見回ってきたないところがあると掃除係に伝えたり、先生が帰った後に、あとかたづけをして帰ったりします。

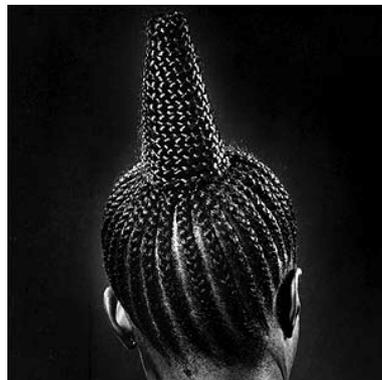
先生はとても厳しく、生徒が騒いでいたり悪いことをすると、罰として木の棒でたたいたりします。日本では体罰が問題になったりしますが、ナイジェリアでは教育の一環であるにとらえられ、必要に応じて連帯責任をとらせたりもします。

学年が上になって、英語による教育が始まると、英語以外の民族のことばを使うと罰金をとられます。金額は学校によって異なりますが、日本の感覚で言うと1回100円ぐらい。専門の委員がいてお金を集めて回ります。





～髪型は芸術！～



「ドレッドヘア」とは、互いに絡まり合っってロープのような束状になった髪型のこと、「コーンロウ」はとうもろこしのように編みあげた髪型のことです。



ドレッドヘア

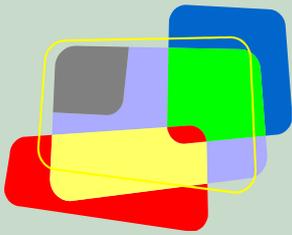


コーンロウ

ナイジェリアでは、ヘアスタイルは芸術であると考えられ、特に若い女性はいつも髪型を気にしています。彼女たちの髪は、生まれつき細かいウェーブがかかっており、ふくらむように伸びるので、編み込むか、クリームでなでつけて束ねるか...という髪型をしています。髪型は大きく分けると、自毛をさまざまな模様編み込む「ディディ」、自毛とつけ毛を一緒に編み込む「ガーナ・ウィーボン」、つけ毛やかつらを糸で縫いつける「フィックス」の3種類。2週間ぐらいごとに編んだ髪をほどき、洗って、新しく編み直します。

第3章

一緒に考えよう！こんな課題



多様性について考えよう。

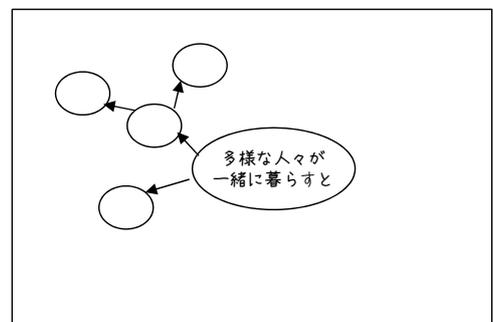
① 「多様性」って言葉、聞いたことがありますか？



- みなさんは、日本は、日本人だけで成り立っている国だと思いますか？
- ここで、みなさんに4つの質問です。自分がそうだと思うものは手を挙げてください。
 - 一番好きな色は何色？
・赤・青・黄・緑・白・黒・紫・金・銀・ピンク・水色
・黄緑・オレンジ・灰色・その他
 - 目玉焼きに何をかける？
・塩・コショウ・ソース・醤油・マヨネーズ・何もかけない・その他
 - キャベツの千切り。何をかけて食べる？(複数回答可)
・ドレッシング・マヨネーズ・塩・ソース・醤油・何もかけない
・ポン酢・その他
 - お雑煮の中身は何？
・丸いおもち・四角いおもち・鶏肉・もち菜・かまぼこ・その他
- 今の質問とみんなの答えを聞いて、どんなことに気づきましたか？ どんなことを感じましたか？
- では、次の地図を見てみましょう。これは何を表した地図だと思いますか？



- ナイジェリアにはとてもたくさんの民族の人々が、それぞれの文化、それぞれの価値観を持って暮らしています。日本にはそれほど多くの民族が住んでいるわけではありませんが、それでも、人それぞれの好み、価値観を持っています。そうした多様な人々が共に暮らしていくと、どんないいこと、あるいは課題がおこってくるでしょう？ 模造紙の真ん中に「多様な人々が一緒に暮らすと」と書いて、どんなことが起こるか派生図で考えてみましょう。



- では、P.25の資料を読んでみましょう。
- 資料を読んで、どんなことを感じましたか？ また、多様な人々が暮らす時、その課題を解決し、いいことを活かすために大切なことは何だと思いますか？
みんなで話し合しましょう。



日本も単一民族国家ではない！！

国内に暮らす全ての人間が単一民族に属するという厳密な意味での単一民族国家は、実は世界に存在しません。どの国も多かれ少なかれ、外国からの国籍取得者や移民が存在し、もともとその国の人間だけでなり立っている国は存在しないからです。地球規模の交通が発達し、国家間の行き来が盛んになった現在、純粋な単一民族国家というのは存在しえず、すべての国家が多民族国家であるということもできます。しかし、同一民族の割合が全人口の大多数(約95%以上)を占める国家をあげれば日本、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国、アイスランド、ポルトガル、アイルランド、アルバニア、ポーランド、イエメン、南太平洋諸島のポリネシア系の島国などがあげられます。

日本は、大和民族が人口の大多数を占めます。そのため、日本が単一民族国家(Nation State)の典型であるとの認識が内外で見られますし、「一民族、一国家、一言語の日本」の類のことが時々発言されたりもします。しかし、国民全体からすると少数(23,000人程度、全人口の0.018%とされます)ではありますが北海道の先住民族であるアイヌ民族や、在日コリアンや台湾人の特別永住者やその子孫の方たちもが数十万人暮らしています。さらに、近年日本に移住してきたニューカマーの外国人や樺太出身のニウフやウィルタ、小笠原の欧米系島民、ロシア革命の亡命者に由来する白系ロシア人なども暮らしています。日本も単一民族国家とは言えないのです。

人の価値観、考えはそれぞれ

②は多様性を感じてもらうための質問です。①は完全に好みの問題ですが、②③の質問では好みと同時に家庭内の文化が出てき、少数派が存在してきます。④の質問は、家庭内文化と同時に、両親の出身地などによる地域性が出てきます。例えば雑煮に入るお餅は関西は丸餅、関東は切り餅(角餅)です(四国の一部はあん入りの餅です)。中身も愛知県ですと醤油ベースの澄まし汁に餅菜だけというあっさりしたものが主流ですが、これは愛知特有で、澄まし汁ではなく合わせみそ汁、白みそ汁仕立てのものも多いです。具材も多種多様です。少人数の日本人の間ですら、多様性に満ちています。世界だったら、どうなるのでしょうか。また、すぐ身近でも「当たり前だ」と思っていることが意外と当たり前で無かったりすることもあるのです。人々が作り出した生活の様々な様式を文化と呼びますが、実は文化が違うのはどこかの国の誰かのことだけでなく、同じ日本の中でも、すぐ隣に座っている友達とでさえも、あり得ることなのです。

多民族国家ナイジェリア

ナイジェリアはアフリカ最大の人口を擁する国家であり、アフリカの総人口の1/5～1/4がナイジェリアに暮らしています。そして、250以上の民族が存在します。アフリカの国々の多くは、ヨーロッパ諸国による植民地時代に地理的または社会的な理由によらずに境界が定められたため民族集団が国家を横切る形で居住し、結果として多民族国家となっていることが多くあるのです。ナイジェリアで特に多数を占めるのは、北部のハウサ族、西部のヨルバ族、東部のイボ族。言語も宗教も異なります。

多様な人々が共に暮らすと…

いろいろな考え、価値観、意見を持つ人がいると、合意形成するには時間がかかります。また時には、対立のもとになります。そして、対立がどんどんエスカレートしていくと極端な場合、戦争・紛争になってしまいます。実際、多民族国家の抱える大きな問題として、民族紛争があります。民族間の経済的な利害の対立、言語や価値観の違いから対立に至ることが多くあるのです。また、特定の地域に少数民族がまとまって居住している場合、民族自決の考えから自分と異なる民族に支配されることを嫌い、独立を目指して政府や多数派民族と対立する場合があります。ナイジェリアでもビアフラ戦争(→P.25)という悲惨な内戦が起こっています。

しかし、同時に、社会に多様な人々が住み、多様な考え、多様な意見があつてこそ、社会は強くなり、結局は暮らしやすい社会になるのも事実です。みんなが同じ考えを持っていたとしたら、一歩間違えれば、極端な方向に進んでしまう危険もあります。

多様な人々が暮らしやすい社会をつくるためには、自分を認めると同時に他者も受け入れること、自分とは異なるものと出会ったときに、それを否定したり排除したり差別したりするのではなく、お互いにコミュニケーションをとりながら、合意形成をしようと努力することが大切です。そして何よりも、「多様であることは豊かであること」と前向きにとらえる姿勢が重要です。



ビアフラ戦争

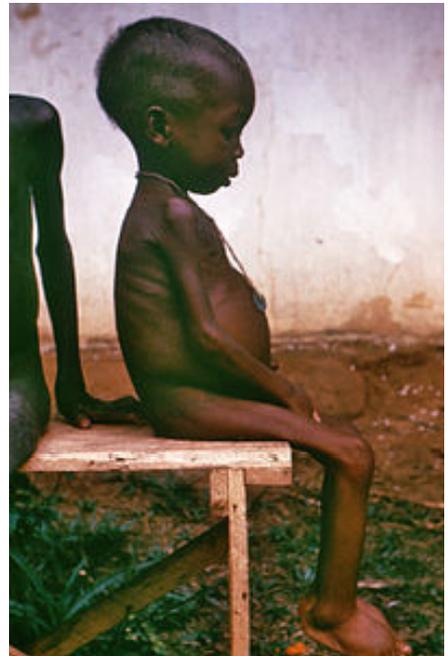
ナイジェリアは、アフリカでもっとも多くの人々が住む国であると同時に、250以上の民族が暮らす多民族国家です。特に、「ハウサ族」を主要民族とする北部乾燥地帯、「ヨルバ族」を主要民族とする西部熱帯雨林地帯、「イボ族」を主要民族とする東部熱帯雨林地帯に分かれ、3つの社会が共存しているような国です。

ナイジェリアはイギリスの植民地でしたが、1960年に独立を果たします。主要産業は農業と石油。油田は東部に集中していました。もともとイボ族は、教育に力を入れ、経済的才能にも恵まれていましたが、油田が見つかったこともあり、工業化が進み、次第に他の民族との格差が広がっていきました。一方、ハウサ族は、イスラムの伝統を守ったため近代化が進まず、経済的にも遅れました。次第に北部にも増えていくイボ族に対する不満を抱き、ヨルバ族と連携して、イボ族を二流市民として扱ってナイジェリアを支配しようとしたのです。

そうした状況の中、1966年イボ族はついにクーデターを起こし、ハウサ族の政治家などを殺害しました。クーデターは鎮圧されましたが、逆にイボ族に対する反発は高まり、北部地域では1万人以上のイボ族が殺されてしまったのです。やがて、東部に住むイボ族は「ビアフラ共和国」として独立することを宣言しましたが、ハウサ族とヨルバ族の連邦軍が攻撃し、内戦へと突入しました。イギリスはナイジェリアの分割を嫌い、連邦軍を支持。

やがて連邦軍はビアフラを包囲し、食物や物資の供給を遮断しました。150万人以上の人々が飢餓、病気などによって亡くなったと言われており、当時は、やせ細った子どもたちの写真が多く国際社会で報道され、「ビアフラ」は「飢餓」を意味する言葉としても使われるようになりました。そして1970年、ビアフラはついに降伏し、そのまま崩壊しました。

この戦争は、「兄弟同士の戦争」「石油をめぐる戦争」などと言われますが、歴史的要因、経済的要因、文化の違い、周りの国々の思惑など様々な原因が絡み合って起こった戦争であるといえます。現在でも3民族の危ういバランスの中で成り立っているナイジェリアでは、この戦争について、あまり語られることはありません。



ビアフラ封鎖によって栄養失調になった子ども

 ウィキペディア



ビアフラ共和国の国旗



ビアフラ共和国



第4章

そして未来へ

※ P.28の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

① 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは…?

- 1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。



 東日本大震災写真保存プロジェクト

- 2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.28～29の資料を見て、どんなことを感じますか？

- 3 『PRAY FOR JAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(→P.29)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

-  日本はどうなっていきたいでしょう？
-  みなさんの住む地域はどうなっていきたいでしょう？
-  日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？
-  そして、世界の国々、この地球はどんなふうになって欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- 4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- 5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24カ国/地域

+**5**機関

派遣された人数

1,200 名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約**84**億

5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163カ国/地域

+**43**国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126カ国/地域

国際機関

総額**175**億円以上

(11月1日現在)



チェコ

3月18～25日、プラハ・ハードロック・カフェが義捐金を募るチャリティ・コンサートを実施しました。



リトアニア

市民が日本大使館前に祈りの花束、ろうソク、折り鶴、メッセージ等を供えていきました。



ロシア

追悼集会でろうソクを供える母子。



オランダ

ライデン市の日本博物館シーボルトハウスで、追悼、被災地支援のための行事が行われました。



ボスニア・ヘルツェゴビナ

「日本はボスニアの紛争後の復興に多大な協力をしてくれた。今は我々が日本を助けたい。」



ルワンダ

3月11日、福島県在住のルワンダ人女性の企画による記念式典が首都キガリで開催されました。



セネガル

高校生からお見舞いの絵が日本大使館に送られました。



ネパール

千代紙を貼ったメッセージが送られました。



韓国

「頑張れ 日本!」国内のあちこちに掲げられました。



韓国救援隊の被災地での活動。(韓国外交通商部提供)



ドミニカ共和国

4月16日、サントドミンゴ自治大学で式典「日本のための線香」が実施されました。



ミクロネシア

3月30日、ミクロネシア短期大学の学生がキャンパスで義援金募集慈善コンサートを開催しました。

※ ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)』

心が温くなるメール ～『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より～

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^ ^)



物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



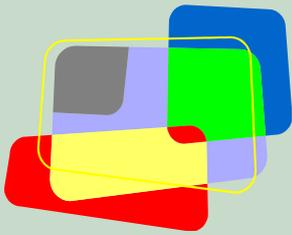
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

參考資料



目で見るナイジェリア



1960年にイギリスから独立した際、1958年に行なわれたコンテストの作品が国旗として選ばれました。デザインの作者は当時大学生で、飛行機から見た森と平野をモチーフにしています。緑色は豊かな農産物、白色は平和と統一を表しています。

● 人口 ● (2010年)

 158,423,000人



 126,536,000人



● 面積 ●

 923,773km²
(日本の約2.5倍)

 377,950km²



● 宗教 ●

イスラム教—北部中心
キリスト教—南東部中心
伝統宗教—全域

● 言語 ●

英語 (公用語)
各民族語

● 主要民族 ●

ハウサ人 ヨルバ人
イボ人等 (民族数は
250以上と推定)

● 通貨 ●

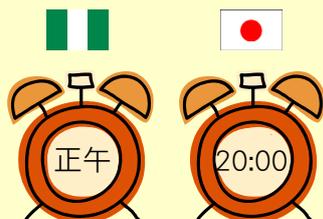
ナイラ

● 気候帯 ●

熱帯雨林気候 熱帯サバナ気候
ニジェール国境付近: ステップ気候

● 日本との時差 ●

—8時間



● 平均気温 ●



● 年間降水量 ●



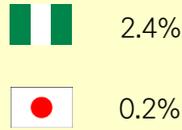
◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著 (平凡社) ◆面積・首都・宗教・主要民族・言語・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆人口:世界子供白書2012(ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計2012」 ◆気候帯:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 ◆平均気温・年間降水量:The World Bank Group ウェブサイト (Climate Change Knowledge Portal 1990-2009のデータより作成。小数点第2位は切り捨て) ◆名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「—ポケット情報あいち—土地・気象、人口、農林漁業、事業所 (名古屋・平成23年)」 ◆日本との時差:「世界の国一覧表 2007年版」(財団法人世界の動き社)

● 主要産業 ●

原油 天然ガス 農業等



● 人口増加率 ●
(1990～2010年)



● 日本との
貿易主要品目 ●



原油 液化天然ガス等



鉄鋼 乗用車等

● 一人あたりのGNI ● (2010年)

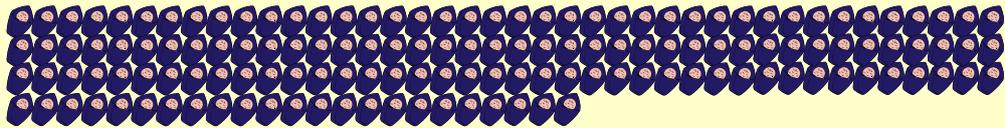
1,180米ドル

42,150米ドル



● 5歳未満児の死亡者数 ● (2010年)
(出生1,000人あたり)

143人

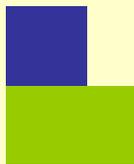


3人

● 出生時の平均余命 ●
(2010年)

51年

83年



● 都市人口の比率 ●
(2010年)

50%

67%



● 在留邦人数 ●
153人 (2011年10月現在)

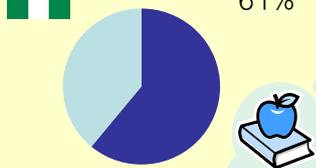


● 在日当該国人数 ●
5,018人 (2011年5月現在)



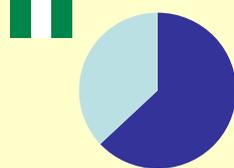
● 成人の識字率 ●
(2005～2010年)

61%



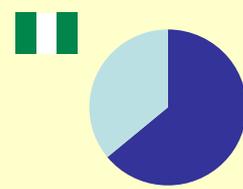
● 初等教育
純就学率 ●
(2005～2009年)

63%



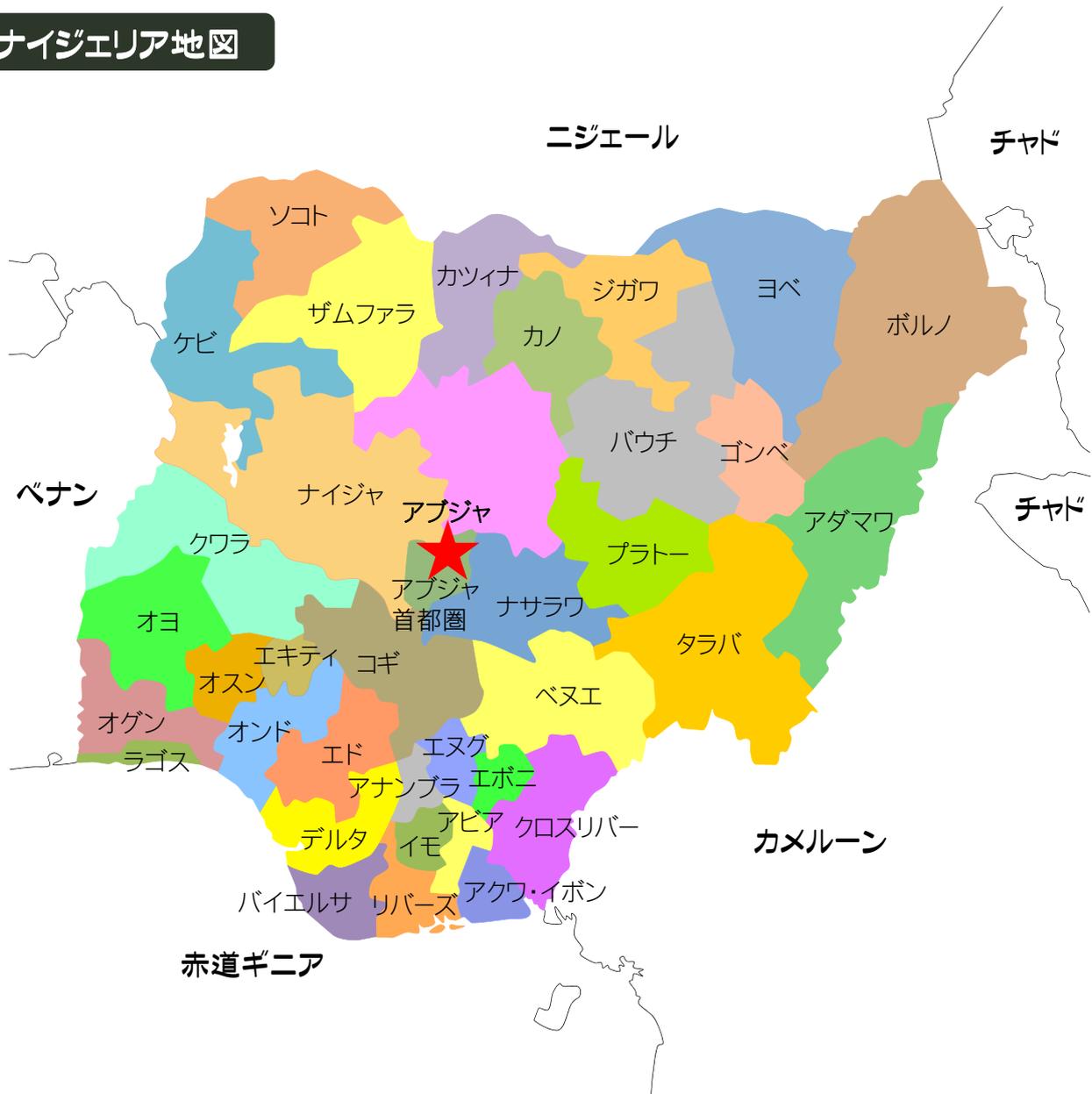
● 1日1.25米ドル未満で
暮らす人の比率 ●
(2000～2009年)

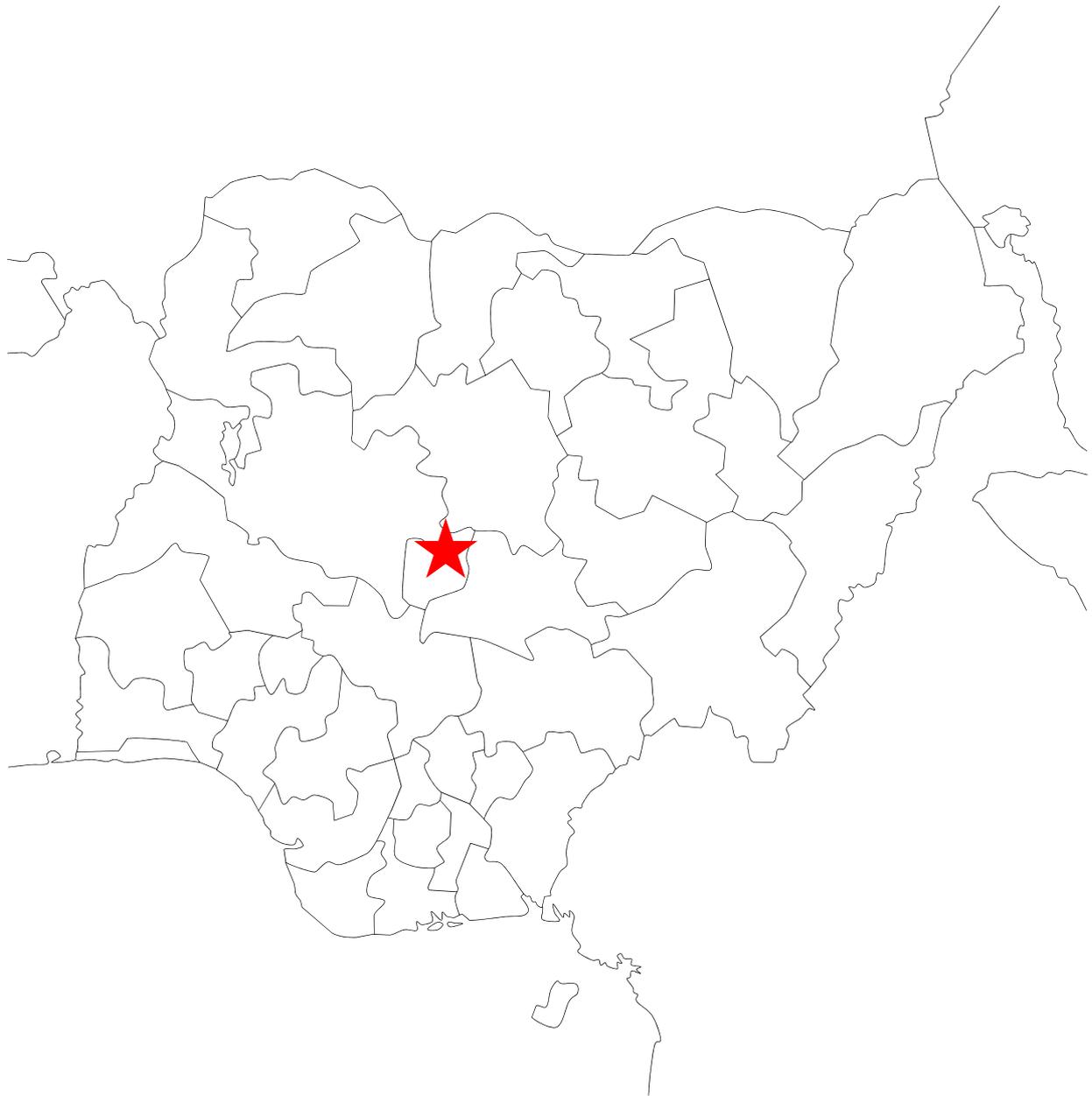
64%



◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日当該国人数：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・成人の識字率・初等教育純就学率・人口増加率・1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率：世界子供白書2012（ユニセフ）

ナイジェリア地図







参考文献・データ等の出典

- 外務省ウェブサイト
「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>
「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>
「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>
「世界各地での支援の様子 (フォトギャラリー)」
http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/
- 総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2012』
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- ナイジェリア便り 今井和彦 <http://www.deguchi.co.jp/yuyu/saudi/bottom.asp?id=368>
- 『ナショナルジオグラフィック 世界の国 ナイジェリア』ブリジット・ジャイルズ著 ほるぷ出版
- 『AはアフリカのA～アルファベットでたどるアフリカの暮らし～』イフェオマ・オニェフル著 偕成社
- 『おばあちゃんにおみやげを～アフリカの数のお話～』イフェオマ・オニェフル著 偕成社
- 『おとうとは青が好き～アフリカの色のお話～』イフェオマ・オニェフル著 偕成社
- 『いっしょにあそぼう～アフリカの子どものお話～』イフェオマ・オニェフル著 偕成社
- 『たのしいおまつり～ナイジェリアのクリスマス～』イフェオマ・オニェフル著 偕成社
- 『PRAY FOR JAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』prayforjapan.jp編 講談社

ご協力いただいた方たち【敬称略】

- イレリカ アビ
- 吉岡秀樹
- 久世治靖



世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 ナイジェリア連邦共和国 

2013年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

中日本印刷株式会社



